

令和7年度 小山小学校の児童の学力の状況等について

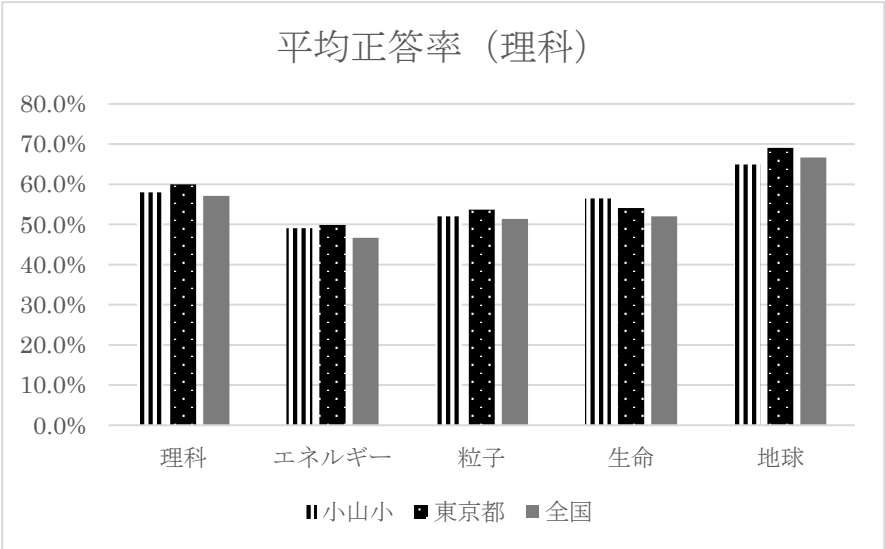
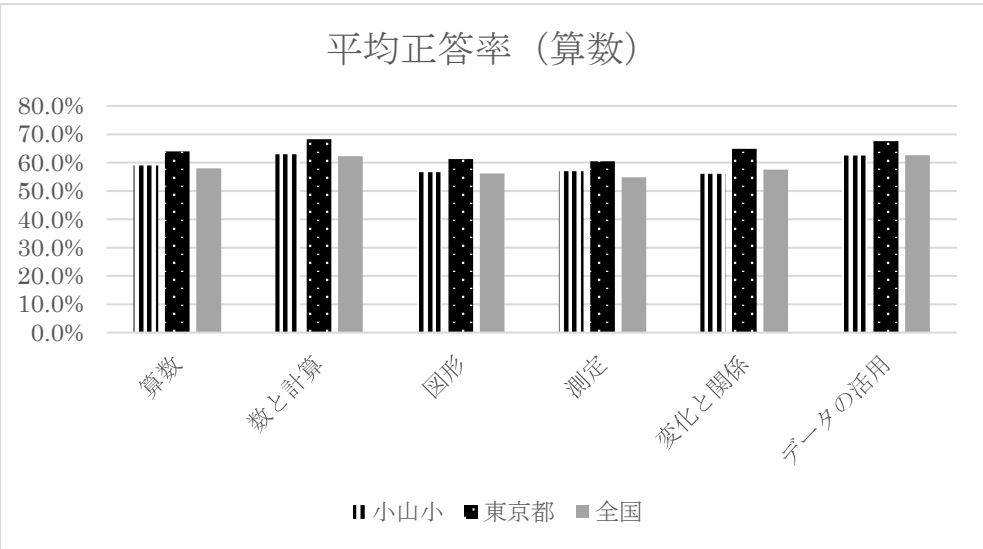
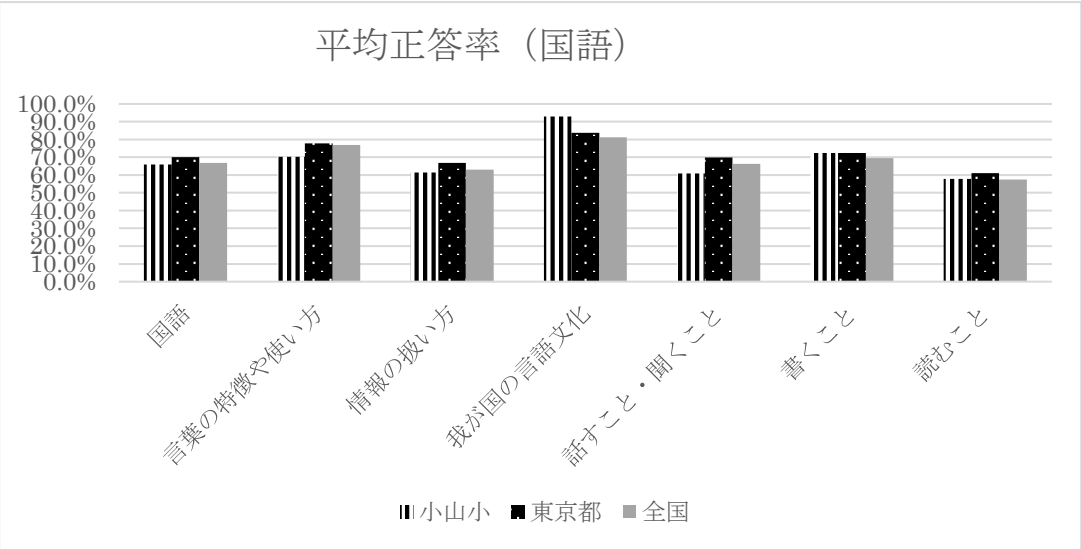
1 全国学力・学習状況調査の結果（6年）	実施日 令和7年4月17日	実施人数 58名
----------------------	---------------	----------

(1)教科に関する調査

平均正答率(国語)	小山小	東京都	全国
国語	66.0%	70.0%	66.8%
言葉の特徴や使い方	70.2%	77.9%	76.9%
情報の扱い方	61.4%	66.9%	63.1%
我が国の言語文化	93.0%	83.8%	81.2%
話すこと・聞くこと	60.8%	69.9%	66.3%
書くこと	72.5%	72.4%	69.5%
読むこと	57.9%	61.0%	57.5%

平均正答率(算数)	小山小	東京都	全国
算数	59.0%	64.0%	58.0%
数と計算	62.9%	68.3%	62.3%
図形	56.6%	61.2%	56.2%
測定	57.0%	60.5%	54.8%
変化と関係	56.1%	64.9%	57.5%
データの活用	62.5%	67.6%	62.6%

平均正答率(理科)	小山小	東京都	全国
理科	58.0%	60.0%	57.1%
エネルギー	49.1%	49.9%	46.7%
粒子	52.0%	53.7%	51.4%
生命	56.5%	54.1%	52.0%
地球	64.9%	69.1%	66.7%



(2) 学習や生活に関する意識や生活習慣などの調査（抜粋）

肯定的な意見(当てはまる・どちらかといえば当てはまる)の割合を示しています。	小山小	東京都	全国
1 自分には、よいところがあると思いますか。	86.2%	87.2%	86.9%
2 将来の夢や目標をもっていますか。	79.3%	81.6%	83.1%
3 人が困っているときは、すすんで助けていますか。	94.9%	92.6%	93.7%
4 学級の友達との間で話し合うことを通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	88.0%	84.7%	84.9%
5 分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	91.4%	82.3%	81.7%
6 学校の授業時間以外に、普段(月～金)、1日あたりどれくらいの時間勉強していますか。(1時間以上)	48.3%	61.6%	54.0%

【分析・課題・今後の方向性】

- 国語は、全国の平均正答数をやや下回っている。「話す・聞く」について、目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたり、話の内容を捉えたりすることに、特に課題が見られる。話し合ったことをメモしたり、分類したり、まとめたりする経験を積み重ねていく必要がある。
- 算数は、全国の平均正答数をやや上回っている。「数と計算」の数量関係を捉え、式や言葉で表す力や小数や分数の計算に課題が見られる。図を書いて問題場面を把握する活動や既習の計算問題の反復練習等を通して、意味を理解できるようにしていきたい。
- 理科は、全国の平均正答数をやや上回っている。「地球」を柱とする領域で、予想や仮説を立て、実験方法を発想し、結果を基に結論を導いた理由について表現する力に課題が見られる。地層や天体など、スケールの大きいものへの関心を高め、働きや環境との関わりなどの見方や考え方を育てていきたい。
- 自分のよさを生かして友達を助けることができている。自己肯定感をさらに高め、自分のよさに自信をもって、今後も様々なことに興味をもち、積極的にかかわる姿勢を大切にしていきたい。
- 自分で学び方を考え、工夫する力が伸びている。ただ、学習時間(量)には課題が見られる。与えられた課題だけでなく、自分にとって必要な学習や興味関心のある学習を考え、進める力をさらに育てていきたい。

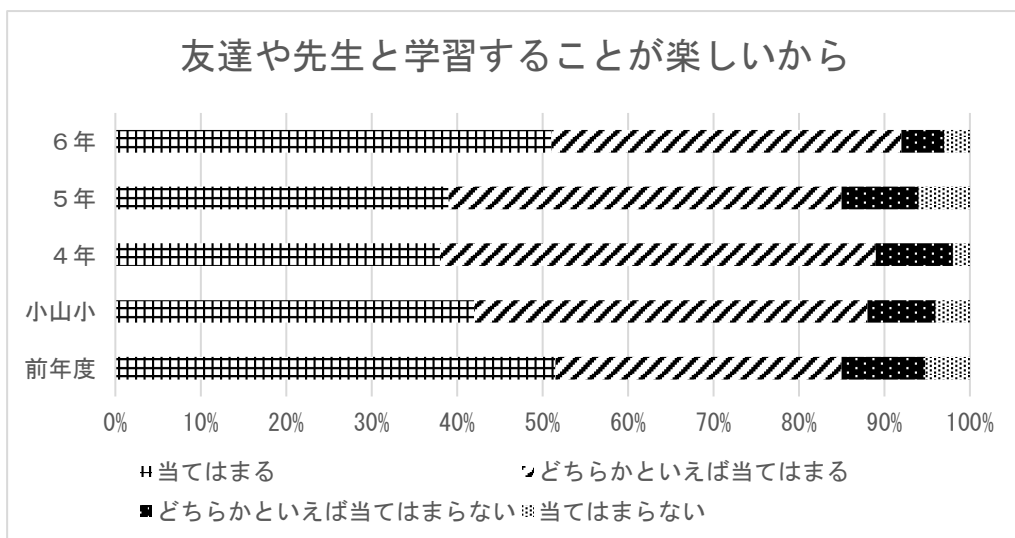
2 学びに向かう力等に関する意識調査の結果（４・５・６年）

実施日 令和6年6月 実施人数 191名（4年65名 5年生67名、6年生59名）

(1) 学習の動機や進め方

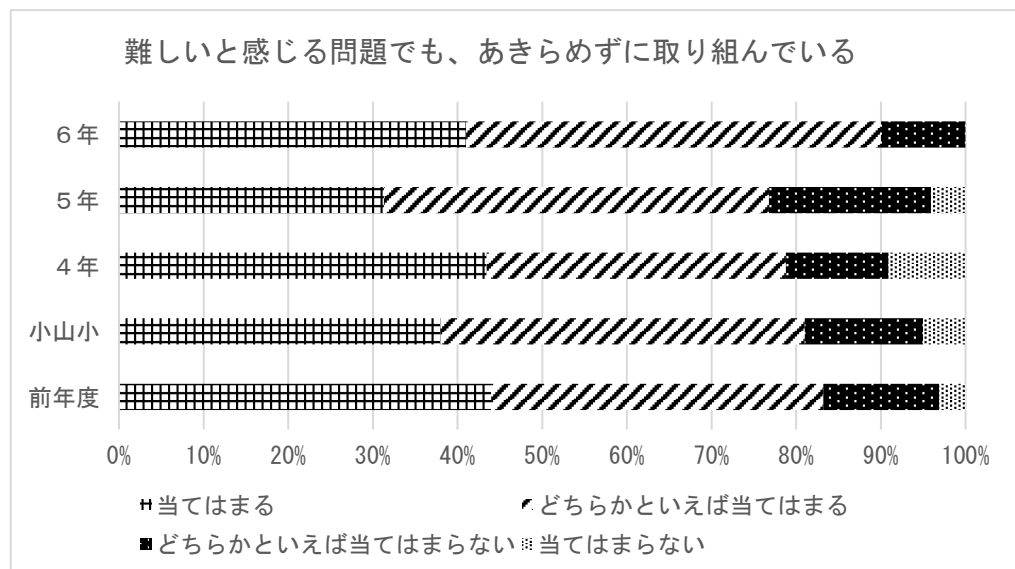
①友達や先生と学習するのが楽しいから

	前年度	小山小	4年	5年	6年
当てはまる	61.2%	42.0%	38.0%	39.0%	51.0%
どちらかといえば当てはまる	29.8%	46.0%	51.0%	46.0%	41.0%
どちらかといえば当てはまらない	5.0%	8.0%	9.0%	9.0%	5.0%
当てはまらない	3.7%	4.0%	2.0%	6.0%	3.0%



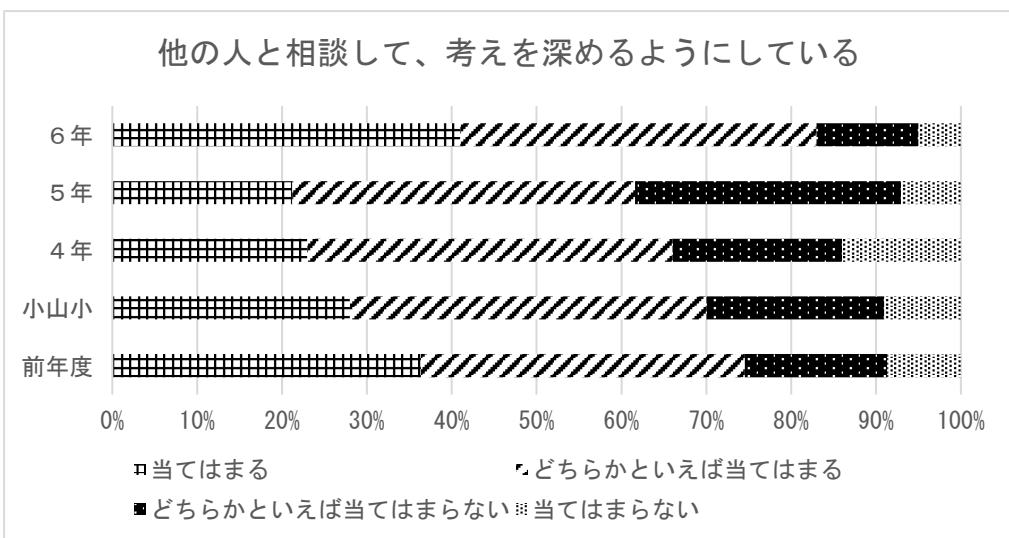
②難しいと感じる問題でも最後まであきらめずに取り組んでいる

	前年度	小山小	4年	5年	6年
当てはまる	40.8%	38.0%	43.0%	31.0%	41.0%
どちらかといえば当てはまる	36.4%	43.0%	35.0%	45.0%	49.0%
どちらかといえば当てはまらない	12.7%	14.0%	12.0%	19.0%	10.0%
当てはまらない	2.9%	5.0%	9.0%	4.0%	0.0%



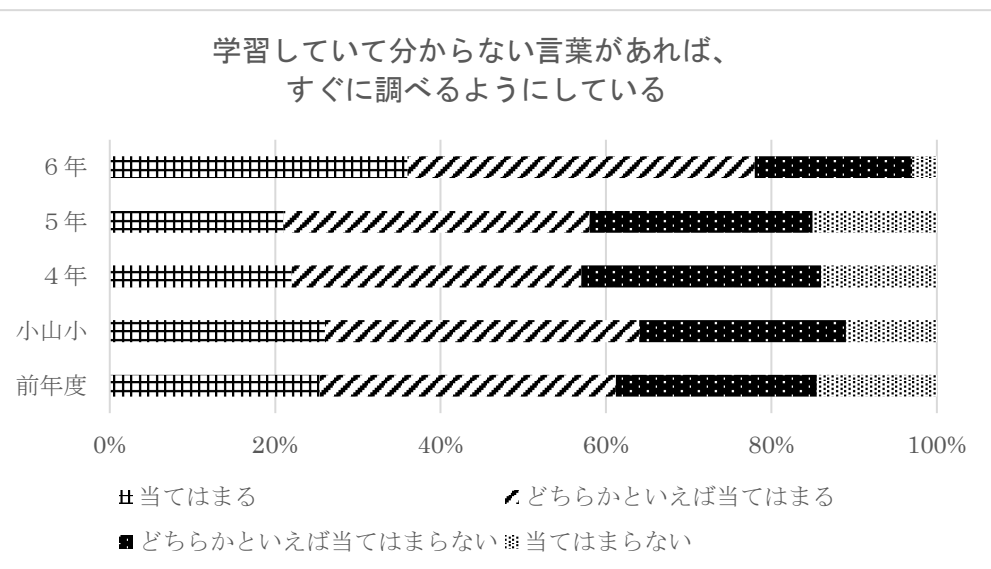
③他の人と相談して、考えを深めるようにしている

	前年度	小山小	4年	5年	6年
当てはまる	36.4%	28.0%	23.0%	21.0%	41.0%
どちらかといえば当てはまる	38.2%	42.0%	43.0%	40.0%	42.0%
どちらかといえば当てはまらない	16.8%	21.0%	20.0%	31.0%	12.0%
当てはまらない	8.7%	9.0%	14.0%	7.0%	5.0%



④学習をしていて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている

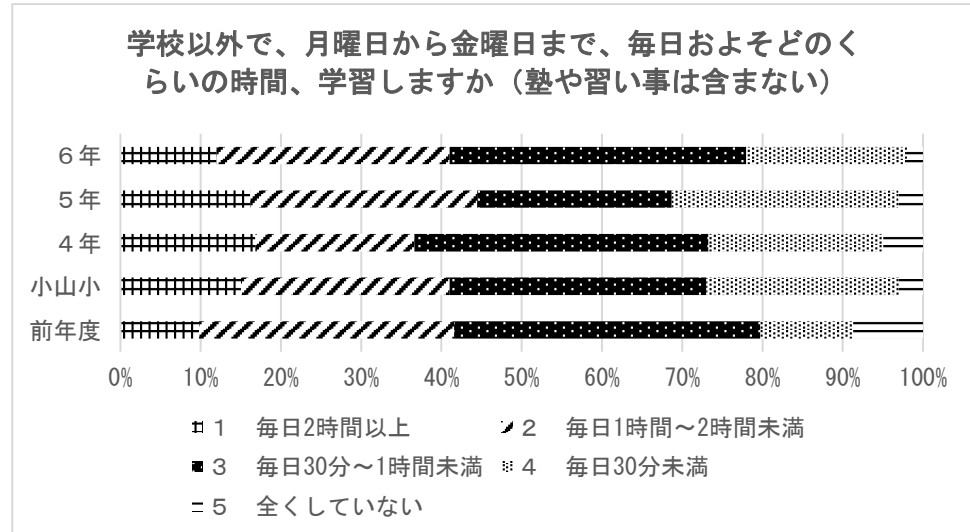
	前年度	小山小	4年	5年	6年
当てはまる	25.4%	26.0%	22.0%	21.0%	36.0%
どちらかといえば当てはまる	35.8%	38.0%	35.0%	37.0%	42.0%
どちらかといえば当てはまらない	24.3%	25.0%	29.0%	27.0%	19.0%
当てはまらない	14.5%	11.0%	14.0%	15.0%	3.0%



(2) 学習習慣（太線より上が10分×学年の基準ライン）

①学校以外で毎日どのくらいの時間学習しますか

	前年度	小山小	4年	5年	6年
1 毎日2時間以上	9.8%	15.0%	17.0%	16.0%	12.0%
2 毎日1時間～2時間未満	31.8%	26.0%	20.0%	28.0%	29.0%
3 毎日30分～1時間未満	38.2%	32.0%	37.0%	24.0%	37.0%
4 毎日30分未満	11.6%	24.0%	22.0%	28.0%	20.0%
5 全くしていない	8.7%	3.0%	5.0%	3.0%	2.0%



【分析・今後の方向性】

○「友達や先生と学習することが楽しいから」に対して、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」という肯定的な回答が多い。また、「分かることやできることが楽しいから」「しっかりと考えられるようになりたいから」「将来の仕事や生活に役立つから」も同様に多かった。

○「難しいと感じる問題でも諦めずに取り組んでいる」に対する肯定的な回答は、昨年度より割合が高い。自分で調べて解決することやみんなで学習することに対する楽しさをより感じられるように、問題解決する場面や考えを交流する場면을意図的に取り入れながら、苦手なことにも挑戦し、粘り強く学習を進める力をさらに育てていきたい。

○「学習中分からない言葉をすぐに調べるようにしている」に対する肯定的な回答は前年度を上回る。今後も、図書やタブレット端末の活用を充実させ、調べる楽しさや必要性を味わえるようにする。自分で調べて解決することを大切にしつつ、他の人と学び合うよさも大切にしていきたい。

○家庭学習の時間は昨年度よりもやや伸びている傾向にあるが、個人差が大きい。（10分間×学年）の時間は、与えられた課題（宿題）だけでなく、すすんで自主学習を行うような習慣を身に付けさせたい。